

国民健康保険事業費納付金等の仮算定結果について

1 納付金の仮算定結果

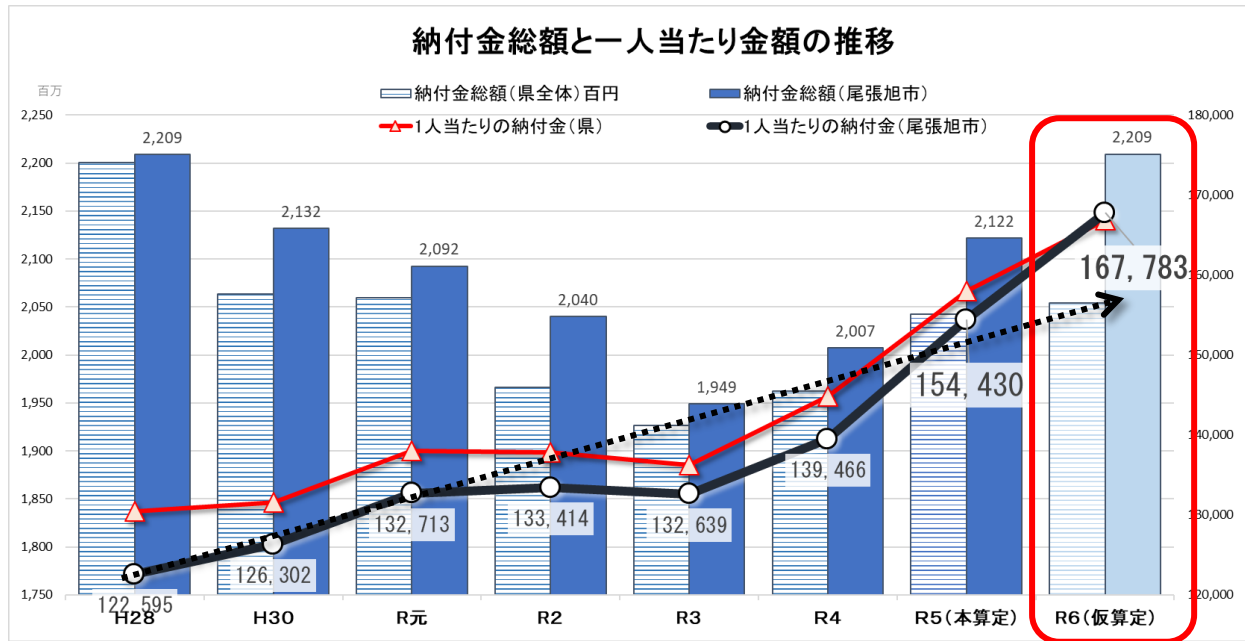
(1) 尾張旭市と愛知県との比較

		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		本算定	仮算定	本算定	仮算定	本算定	仮算定
尾張旭市	被保険者数	14,392人	13,741人	13,741人	13,168人		
	納付金総額(円)	2,007,200,430	2,109,343,333	2,122,023,433	2,209,362,391		
	一人当たりの納付金額(円)	139,466	153,507	154,430	167,783		
	一人当たりの保険料額(円)	117,985	131,224	132,507	146,159		
	一人当たりの納付金増加率	105.15%	110.07%	110.73%	108.65%		
愛知県	一人当たりの保険料増加率	107.28%	111.22%	112.31%	110.30%		
	納付金総額(千円)	196,237,774	202,950,349	204,260,995	205,388,785		
	一人当たりの納付金額(円)	144,816	156,988	158,002	166,875		
	一人当たりの保険料額(円)	—	—	136,807	143,108		
	一人当たりの納付金増加率	106.32%	108.41%	109.11%	105.62%		
一人当たりの保険料増加率	—	—	—	104.61%			

(2) 令和5年度本算定との比較

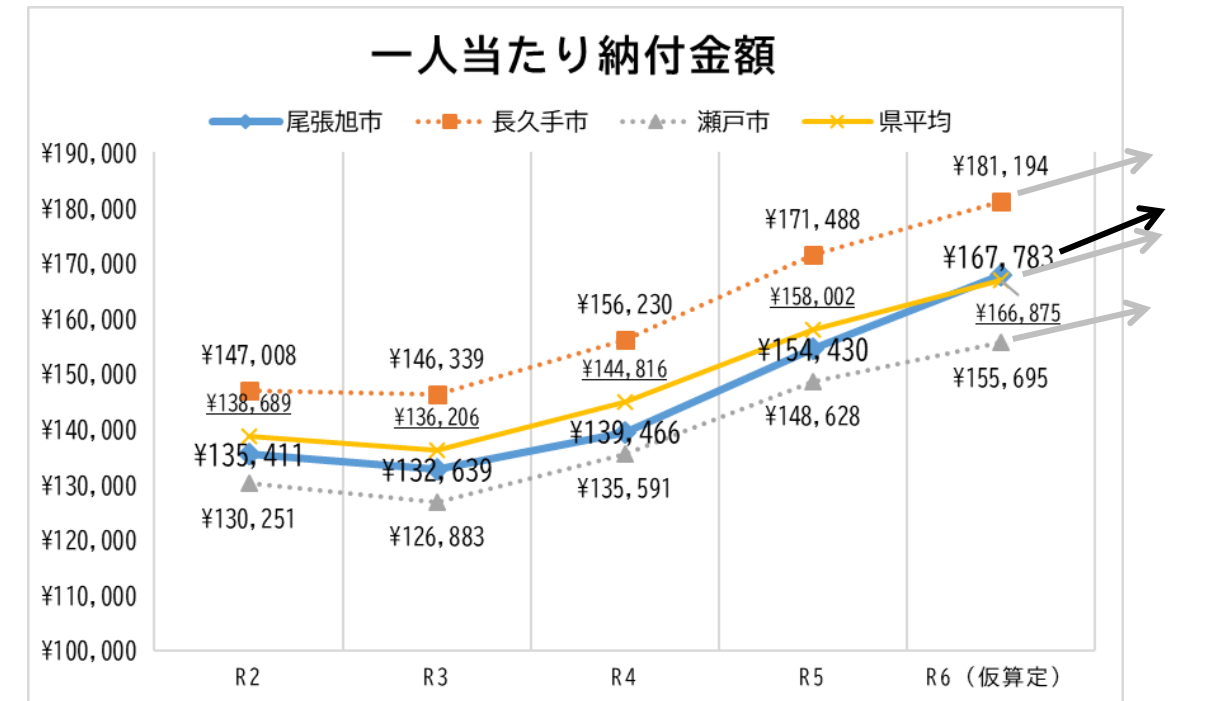
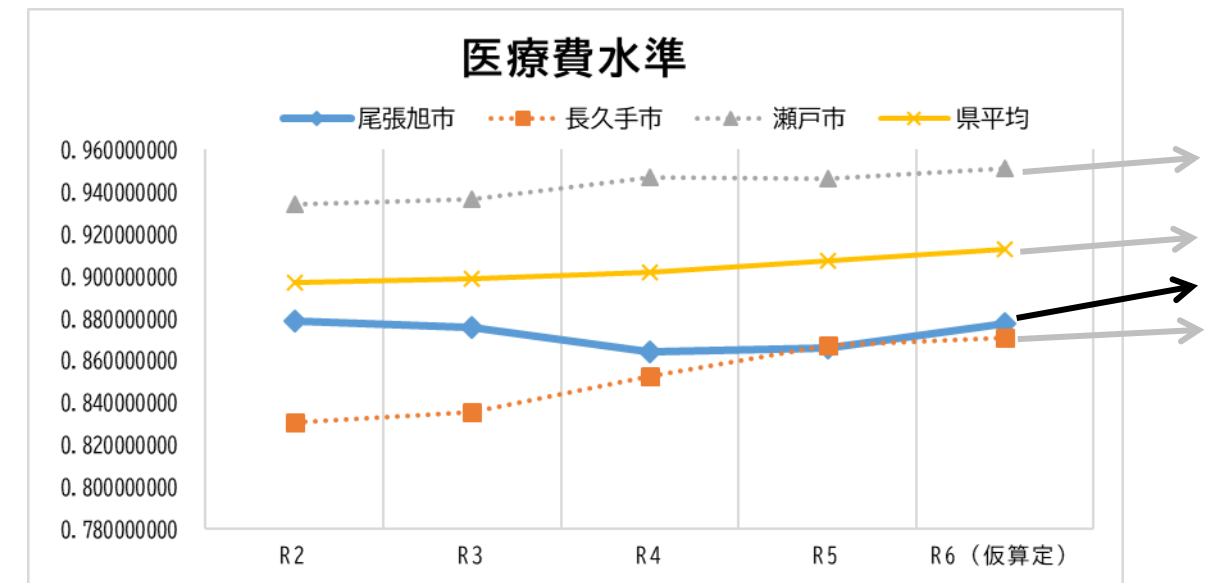
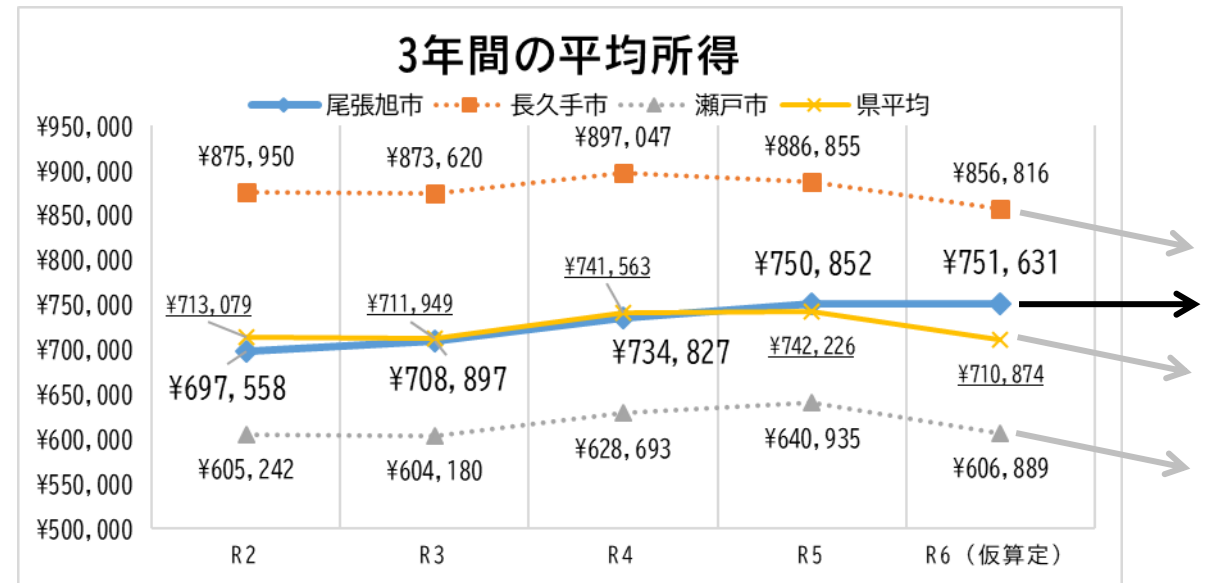
- ・ 納付金総額 約 21 億 2 千万円 ⇒ 約 22 億 1 千万円
- ・ 前年度本算定からの増加率 110.07% ⇒ 108.65%
- ・ 一人当たりの納付金額 154,430 円 ⇒ 167,783 円 (+13,353 円)

2 納付金の推移



愛知県説明資料『令和6年度国民健康保険事業費納付金の仮算定結果について』から抜粋

- 1人当たり保険給付費は、単年度で3%程度の伸び率を示していたことを考えると、令和5年度は一時的に高振れしていると考えられることもできるが、国保財政を安定して運営するためには、今後も同様に上昇し続ける可能性を考慮し、必要となる財源を確保する必要がある。
- 令和5年度の保険給付費等交付金に不足が生じる見込みである。このため、決算剰余金等(約42億円)を活用して、財源不足を補填する。今後、現在の見込みよりも財源不足が拡大し、決算剰余金等で補填してもなお不足額が残る場合は、財政安定化基金(本体部分)の取崩しにより補填を行う。
なお、取崩した額については、原則的に翌々年度以降3年間の納付金に上乗せし、積み直していくこととなる。



尾張旭市の県内順位

